

珠洲市が供給する被災者向け住宅の概要

珠洲市では、自力での住宅の再建が難しい被災世帯のために、「復興公営住宅」(災害公営住宅)と木造仮設住宅を転用した「珠洲市賃貸住宅」を整備します。

珠洲市が供給する住宅	「復興公営住宅」(災害公営住宅) 【新築】	木造仮設住宅を転用した 「珠洲市賃貸住宅」【転用】	
		被災世帯向け住宅	被災世帯・一般世帯向け住宅
概要	市が新たに供給・管理する、被災世帯向けの賃貸住宅(公営住宅)	木造仮設住宅を転用し、市が管理する賃貸住宅	
入居対象世帯	・罹災証明書で、「住家」が「半壊」以上かつ解体済または解体予定の世帯 ※詳しくはページ下部に記載	・被災した世帯	・特になし※ ※被災世帯を優先
建て方	・戸建、長屋タイプ(1~2階建) ・共同住宅タイプ(3~4階建)	・長屋タイプ(1階建) ・共同住宅タイプ(2階建)	・共同住宅タイプ(2階建)
建物の性能	・新築 ・市営住宅整備基準に基づく	・木造仮設住宅をそのまま活用 ・応急仮設住宅の仕様	・木造仮設住宅を修繕して活用
面積	・45m ² 、55m ² 、65m ² 、75m ² の4タイプ	・20m ² 、30m ² 、40m ² の3タイプ	
家賃の目安	45m ² : 1.3~3.1万円/月程度※ 55m ² : 1.6~3.7万円/月程度※ 65m ² : 1.9~4.4万円/月程度※ 75m ² : 2.2~5.1万円/月程度※ ※入居1年目の家賃	20m ² : 0.7万円/月程度 30m ² : 1.1万円/月程度 40m ² : 1.4万円/月程度	20m ² : 2.0万円/月程度 30m ² : 2.5万円/月程度 40m ² : 3.0万円/月程度
“一定以上の収入”がある世帯	・入居から3年以内は、上記家賃+0.4~0.8万円 ・入居4年目以降は、国が定めた算出方法の“割増家賃”になる	・“一定以上の収入”がある世帯かどうかに 関わらず、家賃額は一定	
入居者募集の方法	原則公募		

※今後の検討状況により変更となる場合があります。

<“一定以上の収入”に該当する目安>

世帯の例	世帯人数	世帯収入
	単身世帯※	約290万円/年
	60歳以上の単身世帯	約450万円/年
	2人世帯※	約350万円/年
	ともに70歳以上の夫婦の場合	約510万円/年

※世帯年収の算定には、細かな計算が必要となりますので、目安とお考えください。

「復興公営住宅」の整備予定団地一覧（2026年1月7日時点）

地区名	建設予定地	計画戸数	発注時期	完成時期
宝立 約80戸	宝立町柏原地内	15~20戸	令和7年度（令和8年1~3月頃）	—
	宝立町春日野地内	25~35戸	事業者公募中（令和8年1~2月）	—
	宝立町鶴飼地内	60~65戸	令和8年度（令和8年5~7月頃）	—
	宝立町南黒丸地内		未定（用地測量等調査中）	
	宝立町金峰寺地内		未定（用地測量等調査中）	
上戸 約20戸	上戸町北方地内	15~20戸	事業者公募中（令和8年1~2月）	—
	上戸町寺社地内		未定（用地測量等調査中）	
飯田 約100戸	飯田町地内（吾妻町）	21戸	UR都市機構へ事業要請済み	令和10年3月
	飯田町地内（鍛冶町）	25~30戸	令和7年度（令和8年5~7月頃）	—
	飯田町地内（今町）		未定（用地測量等調査中）	
	飯田町地内（栄町）		未定（用地測量等調査中）	
若山 約20戸	若山町火宮地内	20~25戸	令和7年度（令和8年1~3月頃）	—
直 約40戸	野々江町地内①	20~25戸	令和8年度（令和8年5~7月頃）	—
	野々江町地内②	15~20戸	令和8年度（令和8年1~3月頃）	—
	野々江町地内③		未定（用地測量等調査中）	
	熊谷町地内		未定（用地測量等調査中）	
正院 約50戸	正院町正院地内	35~40戸	令和8年度（令和8年5~7月頃）	—
	正院町飯塚地内	10~15戸	令和7年度（令和8年1~3月頃）	—
	正院町小路地内		未定（用地測量等調査中）	
蛸島 約70戸	蛸島町地内（東脇）	25~30戸	令和8年度（令和8年5~7月頃）	—
	蛸島町地内（貝蔵）	45~50戸	令和8年度（令和8年5~7月頃）	—
	蛸島町地内（新町）		未定（用地測量等調査中）	
三崎 約40戸	三崎町雲津地内	10~15戸	事業者公募中（令和8年1~2月）	—
	三崎町宇治地内	20~25戸	事業者公募中（令和8年1~2月）	—
	三崎町寺家地内		未定（用地測量等調査中）	
日置 約20戸	折戸町地内	10~15戸	令和7年度（令和8年1~3月頃）	—
	狼煙町地内		未定（用地測量等調査中）	
大谷 約60戸	馬縄町地内	10戸	協議会へ事業要請済み	令和9年3月
	高屋町地内	10~15戸	令和7年度（令和8年1~3月頃）	—
	大谷町地内	40~45戸	事業者公募中（令和8年1~2月）	—
	仁江町地内	10~15戸	令和7年度（令和8年1~3月頃）	—
上記以外 約220戸（調整中）				

※掲載している情報は今後の意向調査結果や整備の進捗により変更となる場合があります。

【珠洲市復興公営住宅の整備に関する発注方式】

珠洲市においては3つの買取型発注方式による住宅整備を採用しています。

○公募発注

…公募により決定した事業者に設計から工事まで発注する方式

○石川県復興公営住宅建設推進協議会【協議会】への事業要請

…市からの要請により、協議会が選定した事業者に設計から工事まで発注する方式

○独立行政法人都市再生機構【UR都市機構】への事業要請

…市からの要請により、UR都市機構に設計から工事までを発注する方式

「珠洲市賃貸住宅」へ転用する木造仮設住宅一覧（2025年12月17日時点）

令和6年（2024年）能登半島地震及び令和6年（2024年）奥能登豪雨の被害により、自宅での生活が困難な方に向けて供給されている応急仮設住宅のうち、木造タイプの仮設住宅は、供与期間満了後も恒久的に活用することを基本として整備されています。

珠洲市においては、立地条件等を勘案し、以下の仮設住宅について、将来的な活用を予定しています。

具体的な転用時期等につきましては、復興公営住宅の整備時期と合わせて検討して参ります。

	木造仮設住宅の名称	転用する住宅タイプ	戸数
1	宝立町第2団地（見付公園）	被災世帯・一般世帯向け住宅	135戸
2	宝立町第3団地（旧鵜島駅前）		15戸
3	若山町第3団地（旧大坊小学校）		29戸
4	若山町第4団地（旧上黒丸小中学校）		23戸
5	三崎町第4団地（杉山農村公園）		12戸
6	折戸町第1団地（旧日置中学校）		42戸
7	狼煙町第2団地（横山民有地1）		3戸

※掲載している情報は今後の意向調査結果や整備の進捗により変更となる場合があります。